

科学 高学年
深芝小学校6年

石井 直樹

三学期が始まった日に、先生から「文部科学大臣賞を受賞したよ。おめでとう。」という電話をいただきました。しかし、ぼくはその文部科学大臣賞を受賞したという実感がわいてきませんでした。次の日、学校に行き、初めてその賞がとても重みのある賞だということがわかり、うれしくて言葉がでませんでした。

また、立派な表彰式を開いてくださり、ありがとうございました。

小学校最後の夏休みは、科学研究一色の毎日でした。実験の結果が思うように出ず、あきらめてしまおうかと、おもったこともありましたが、ここまでがんばったのだから、投げ出さず、最後までやりとげようと、思い直し、研究に励みました。あきらめずにやり続けた研究のおかげで、ダンゴムシの脱皮の瞬間や、飼育箱にたくさんの赤ちゃんが生まれたことなど、普段の生活では、見ることのできない、たくさんの発見や、経験をすることができました。

この研究はぼくにとって、研究のおもしろさを味わわせ、自信をくれた、とても大切な研究になりました。これからも、この研究で学んだことを生かし、何事に対してもあきらめずに、がんばる心を忘れずに、取り組んでいきたいと思います。